



地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内取材し、年3回発行する予定です。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります！



白石東地区町内会連合会 創立 30 周年記念式典祝賀会

白石東地区町内会連合会は、令和3年に創立30周年を迎えました。これを記念して、令和4年12月4日(日)午前11時より新さっぽろアークシティホテルにおいて、創立30周年記念式典及び祝賀会が盛大に開催されました。12月という忙しい時期ではありましたが、来賓、単位町内会、各種団体の代表など多くの方々にご参加いただきました。受付では、白石東地区のマスコットキャラクター「わんこ隊長」によるお出迎えもありました。

会合は、第一部「記念式典」と、第二部「記念祝賀会」の二部構成で開催しました。

第一部の式典では、板垣俊夫白石東地区町内会連合会会長による主催者あいさつののち、高橋白石区長、伊藤条一北海道議会議員、そして、山中忠典白石区町内連合会連絡協議会会長(東白石地区町内会連合会会長)からそれぞれ御祝辞を頂き、さらに来賓紹介や祝電披露により、多くの方々にお祝いの言葉をいただきました。



また、第二部の祝賀会では、乾杯の発声と併せて祝賀記念演奏があり、お祝いムードを盛り上げてくれました。その後、約1時間程度の限られた歓談の時間ではありましたが、久しぶりに地域の皆様で懇親を深める場となりました。

最後に、40周年に向けて更なる飛躍を参加した皆様で誓い合い、少し名残惜しい雰囲気の中で無事に終了することができました。当日を含め役員等で関わってくださった皆様に厚く御礼を申し上げます。



白石東地区 交通安全早朝街頭啓発再開へ

新型コロナウイルス感染症の拡大により自粛が続いておりました交通安全街頭啓発ですが、令和4年については実施する旨の通知を受けました。このため、札幌市教育委員会に新入学児童の登下校時間の確認を行い、新入学児童等への安全な通行指導を行うため、白石東地区交通安全指導員や交通安全母の会など関係団体に連絡。地域で子供たちが悲惨な交通事故に遭わないよう関係団体のご協力を賜り、街頭啓発の再開となりました。

再開初日である令和4年4月6日(水)。南郷18丁目交差点において午前8時00分から午前8時20分の間、街頭啓発を実施いたしました。当日の朝は風が強く寒い日でしたが、交通安全指導員、交通安全母の会、白石東地区の老人クラブの方々など約40名の御協力を頂き、事故なく終えることができました。途中、パトカーから「おはようございます！お疲れさまです！」との応援アナウンスの一幕もありました。その後、交通安全指導員4名は、4月15日(金)まで登校時に新入学児童等への交通安全指導を実施いたしました。



また、7月19日(火)の早朝街頭啓発では、高橋白石区長が訪問。白石東地区の関係団体約60名の方も参加し、一緒に街頭啓発を行いました。

最終的には、新型コロナウイルス感染症第7波の影響を受けた8月を除いて、11月まで毎月早朝街頭啓発を実施することができました。参加していただきました関係団体の皆様、大変にありがとうございました。

さらに、毎月の早朝街頭啓発とは別に、白石区民の交通事故ゼロを願い、白石区として大型街頭啓発も実施されました。令和4年7月13日(水)午前10時30分より、アサヒビール園駐車場内に白石区内の各地域から約300名が集い決起集会を開催。白石区交通安全運動推進委員会会長である高橋白石区長の挨拶、札幌方面白石警察署長の挨拶の後、参加者が南郷通4丁目交差点を中心に活動場所に移動、はた波で街頭啓発を行いました(秋の大型街頭啓発は新型コロナウイルス感染症拡大により中止となりました)。



文責：福田 洋

白石東地区における交通事故死ゼロ日 2000 日達成

令和4年11月29日をもって、白石東地区における「交通事故死ゼロの日」が2000日を達成しました。そこで、白石東地区町内会連合会として白石区長と白石警察署長より、感謝状及び表彰を頂きました。交通安全実践会、交通安全母の会を始めとする多くの方々のこれまでの活動に対し心より感謝申し上げます。今後も白石東地区から交通事故死を出さないよう、日々の活動を続けていきます。

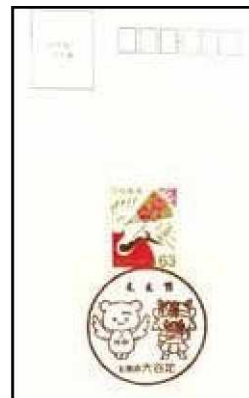


白石東地区マスコットキャラクター 風景入通信日付印の使用開始について

白石東まちづくりセンターに隣接する大谷地郵便局（持本局長）には、地域貢献の一環として、マスコットキャラクター「わんこ隊長&ゆっきい」の周知について、郵便局内にキャラクターのポスターや、キャラクター周知のため小学生が作った作品を掲示してくれているほか、郵便局前のポストにキャラクターの貼付を認めてくれるなど、多大な協力を頂いております。

この取組みを発展させ、同郵便局から、いわゆる消印にマスコットキャラクターを使用する提案がなされました。郵便局の利用者数はまちづくりセンターの窓口利用者の数と比較しても格段に多いと考えられることに加え、周知効果も高いと想定されることから、白石東まちづくりセンターで案件を整理し、令和3年度白石東地区まちづくり協議会の役員会、総会で説明の上、同総会で日付印へのキャラクターの使用許諾について議決を得ました。そして、令和4年1月8日付けで大谷地郵便局と肖像権 / 著作権 / 商標権等の使用及び引用転載許諾書を交わし、デザインについては大谷地郵便局と白石東まちづくりセンターで協力して進め、正式に郵便局内で使用決定がなされることになりました。

この風景入通信日付印は、令和4年4月15日（金）より使用開始となっており、郵便局に持参したはがき類に押印してもらう（実際に郵便を出すか出さないかは選ぶことができる。）ことができるほか、郵送でも受け付けられます。



各種団体の活動

夏の移動天文台（地区青少年育成委員会）

白石東地区青少年育成委員会の行事として「夏の移動天文台」が令和4年8月2日（火）に大谷地小学校のグラウンドで行われました。新型コロナウイルス感染症の流行により青少年育成委員会の活動も自粛を余儀なくされておりましたが、ワクチンの普及と新規感染者減少のタイミングで3年ぶりの行事開催が実現しました。

当日は地域の子どもたちと保護者の方々62名にご参加いただき、マスク着用と検温、手指消毒等の感染対策を講じて臨みましたが……、あいにくの曇天。残念ながら星空観望は叶いませんでしたが、札幌市青少年科学館職員と天文指導員の皆さんが夏の星座や星座の歴史、移動天文車「オリオン2世号」についてお話してくださったり、小型天体望遠鏡の組立を見せてくださったりと、いろいろな工夫で星空観望の楽しさを教えてくださいました。参加者の皆さんが天文指導員さんに質問する姿も多くみられ、星に興味を持っていただく良い機会になったのではないかと思います。

ご協力いただいた札幌市青少年科学館職員と天文指導員の皆さんに感謝し、見えない星に次回の晴天開催を願って終了した星空観望会でした。

尚、各町内会の役員の方々には、申込用紙の回覧や申込者のとりまとめ等でご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

文責：堀川 薫



創立30周年記念式典祝賀会（地区民生委員児童委員協議会）

令和4年9月14日（水）、白石東地区民生委員児童委員協議会の創立30周年を記念する式典及び祝賀会が、ホテルモントレーエデルホフにて開催されました。民生委員児童委員の日々の活動に対し、来賓の方々や出席された方々よりねぎらいの言葉もあり、余興では、ビンゴゲームで盛り上がりました。



友愛訪問（地区社会福祉協議会）

令和4年9月19日（月）を中心に地区の民生委員と町内会長がコンビを組んで、80歳以上の独居（近所に身内の方がいる方や介護サービスを受けている方を除く。）の皆さんのお宅を訪問し、「コロナ禍で不自由な毎日をお送りでしょうか、お元気で長生きしてください。」と声をかけるとともに、白石東地区社会福祉協議会から非常食セットをプレゼントしました。



さわやか交流会（地区社会福祉協議会）

令和4年9月20日（火）、3年ぶりとなる「さわやか交流会」が白石東地区センターにおいて開催されました。直前に台風が北海道に接近してきたため、開催が危ぶまれましたが、予想より早く台風が過ぎ去り、少し風が強く若干小雨混じりの日となりましたが、無事に開催することができました。



今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、感染対策を十分に行う必要があったため、例年行われている会食はありませんでした。約1時間30分という短い時間ではありましたが、参加された約70名の方々は久しぶりの開催に喜んでいらっしゃいました。

交流会では、最初に主催者及び来賓あいさつがあり、その後、白石警察署生活安全課の石崎係長による「その電話大丈夫？詐欺に遭わないために」と題した詐欺被害に関する講話がありました。

近年、急速に増加している詐欺被害を未然に防止するために必要なことなどの説明がなされ、参加された方々は真剣に聞いていました。最後の方で石崎係長が作成したクロスワードパズルへのチャレンジもあり、少し頭の体操にもなった様子でした。

40分ほどの講話のあと、介護予防センター職員による体操、白石区保健福祉課職員による「ちょっと耳寄りない話・・・情報提供」の説明ののち、ミスターT（剛光白石区社会福祉協議会会長が扮していました！）による「種はどこ？マジックを楽しもう」と題したマジックの披露がありました。



マジックが進むにつれて、次々に驚きの声や歓声が沸き起こり、大いに盛り上がっていました。



最後に、白石東地区社会福祉協議会より非常持出袋（ミニ防災7点セット）をお配りし、大盛況の中、さわやか交流会を終えることができました。準備等に関わってくださいました多くの皆さまに厚く御礼を申し上げます

子育てサロン 「このゆびと～まれ！」（地区社会福祉協議会）

令和4年の子育てサロンは、新型コロナウイルス感染症対策を行ったうえで毎月開催しました。月当たり概ね8組程度の親子が参加。新たに参加して下さる親子も増え、少しずつ充実したイベントとなりました。

特に、12月の子育てサロンには、急きょ大藤こども園の皆さんも参加となりました。お遊戯などを披露してくれたり、白石区のマスコットキャラクター「しろっぴー」も登場し、子供たちも大喜び。さらに、白石東地区のマスコットキャラクター「わんこ隊長」も登場！しろっぴーと一緒に踊ったり、終了後には、撮影会が始まったりと楽しいひと時を過ごすことができました。参加された方からは「しろっぴーとわんこ隊長のコラボが見られて楽しかった」との声も寄せられました。



白石東地区まちづくり協議会 令和4年度の活動状況

白石東地区まちづくり協議会
会長 板垣俊夫

白石東地区まちづくり協議会会員の皆様におかれましては、日頃より、当地区のまちづくりに多大なご理解とご協力を頂いておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

令和4年度に至りましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、ほとんどの事業活動が自粛を余儀なくされてきましたが、当協議会及び白石東地区町内会連合会、白石東地区内の団体において、少しずつではありますが、実施可能な活動については、感染対策を十分に行いながら再開しているところです。今回発刊の白石東まちづくり通信第46号では、その一部をご紹介させて頂きました。

当協議会は、常に地域の皆様とともに一体となり、地域発展のために努力してまいり所存です。今後とも一層のお力添えを賜りますとともに、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。



編集委員

板垣〔まち協〕・市橋〔まち協〕・長井〔体振〕・福田〔実践会〕・堀川〔青少年〕
お問い合わせ「白石東地区まちづくり協議会」

**スタッフ
募集中**

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内
TEL：011-862-0813 FAX：011-862-8694 （休館：土・日・祝日）